

# 管理職研修・リーダー研修のご案内

講 師（敬称略）

奥田 和広

株式会社タパネル 代表取締役

一般社団法人日本能率協会 専任講師

大阪府大阪市出身。1975年生まれ。一橋大学商学部卒業。上場ファッションメーカー、化粧品メーカー、組織コンサルティング企業を経験。最大170人のマネジメントに携わる。自らのマネジメントとコンサルティング経験に基づき、成長企業の共通項OKRを用いた組織コンサルティングを行う。

【著 書】「本気でゴールを達成したい人とチームのためのOKR」



## お申し込みについて

### DX時代の マネジメント能力開発コース

開催日程

2025年 8月27日(水)～28日(木)【東京開催】  
10月23日(木)～24日(金)【大阪開催】  
11月11日(火)～12日(水)【東京開催】  
2026年 1月22日(木)～23日(金)【オンライン】

1 パソコン(各種検索サイト)から  
ダイレクトで

セミナーID (半角数字) **JMA 151671** で検索

もしくは、<https://school.jma.or.jp/>

※貴社の情報セキュリティ方針等でwebからのお申し込みが難しい方は  
JMAマネジメントスクールまでお電話(03-3434-6271)にて  
お問い合わせください。

2 スマートフォン  
タブレットから



### 参 加 料 (消費税込)

一般社団法人日本能率協会法人会員	108,900円/1名
会 員 外	121,000円/1名

※参加料にはテキスト(資料)費が含まれております。  
※昼食の提供はございません。(各自でご用意ください)  
※本事業終了時の消費税率を適用させていただきます。  
※法人会員ご入会の有無につきましては、下記HPにてご確認ください。  
<https://www.jma.or.jp/membership/>  
※参加申込規定はお申し込みページにございますのでご確認ください。

### キャンセル・参加日程変更の規定

キャンセルご連絡日	キャンセル料	日程変更手数料 (年度内一回限り)
開催15日前～開催8日前 (開催当日含まず)	参加料の10%	無 料
開催7日前～前々日 (開催当日含まず)	参加料の30%	5,500円(税込)
開催前日および当日	参加料の全額	7,700円(税込)

参加日程の変更については、変更後の日程で確実に参加することを条件に1回のみの可能といたします。  
電話でご確認後、所定のお手続きをお取りください。万ーキャンセルの場合、初回のお申出の日付により上記キャンセル料が発生します。なお変更後の日程のキャンセルの場合も上記キャンセル料を申し受けますのでご了承ください。変更は同一年度内(4月～翌年3月)に限りです。  
(注) 変更・キャンセルの場合は必ずJMAマネジメントスクールのお問い合わせフォームよりご連絡ください。

### 会員制度のご案内

小会は法人を対象とした会員制度を設けセミナー参加料割引をはじめ各種サービスを提供しております。詳しくは関西事務所までお問い合わせください。

### 講師派遣のご案内

本研修は、各社に講師を派遣して社内研修として開催できます。  
研修プログラムは、各社の希望に合わせてカスタマイズしますので、社内研修をご検討の方はお気軽に右記までお問い合わせください。

### DX時代の リーダーシップ開発コース

開催日程

2025年10月 7日(火)～ 8日(水)【オンライン】  
2026年 3月10日(火)～11日(水)【オンライン】

1 パソコン(各種検索サイト)から  
ダイレクトで

セミナーID (半角数字) **JMA 151672** で検索

もしくは、<https://school.jma.or.jp/>

※貴社の情報セキュリティ方針等でwebからのお申し込みが難しい方は  
JMAマネジメントスクールまでお電話(03-3434-6271)にて  
お問い合わせください。

2 スマートフォン  
タブレットから



### 会 場 (会場参加)

【東京会場】日本能率協会 研修室  
〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22

【大阪会場】日本能率協会 研修室  
〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田1-8-17  
大阪第一生命ビルディング6階

### オンライン参加の方法

・オンライン会議ツール「Zoom」で配信します。  
事前に接続テスト(<https://zoom.us/test>)にアクセスいただき、動作をご確認ください。  
・1申込につき1名様でご受講ください。(著作権の観点から1申込で複数の方のご受講はお受けしません)  
・ビデオオンでできる環境をご用意ください。イヤホンやヘッドセット、外部スピーカーを使用しての受講をおすすめします。  
・お申し込み時、参加される方のメールアドレスを必ず登録してください。  
・テキストは事前に配付します。  
・本セミナーの講義資料および配信映像の録画、録音、撮影など複製ならびに二次利用は一切禁止です。  
・Zoomにおけるリモート制御ならびにレコーディング機能はホスト側にて停止させていただきます。  
※お申し込みの前に必ずオンラインLIVEセミナー規約をご確認ください。  
お申し込み完了を以て規約に同意したことといたします。

### ご注意

・参加申込規定はお申込ページにございますので、ご確認・同意の上、お申込ください。  
・同業他社からのご参加はお断りする場合があります。  
・参加者数が最少催行人数に達しない場合は、延期もしくは中止にさせていただきます。

### 申込に関するお問い合わせ先(参加証・請求書、キャンセル・変更等)

JMAマネジメントスクール TEL: 03(3434)6271  
電話受付時間 月～金曜日9:00～17:00 ただし祝日を除く  
メール: [seminar@jma.or.jp](mailto:seminar@jma.or.jp) FAX: 03(3434)5505

### 企画に関するお問い合わせ先(プログラム内容、講師派遣、会員入会等)

一般社団法人日本能率協会 DX推進セミナー事務局  
TEL: 06(4797)2050(関西事務所内) / メール: [dx@jma.or.jp](mailto:dx@jma.or.jp)



## 管理職研修・リーダー研修のご案内

# 新たな価値を生み出す管理職のための DX時代のマネジメント能力開発コース

# 高速で成長するチームをつくる DX時代のリーダーシップ開発コース

## 2日間研修として、東京・大阪・オンラインで開催

### DX時代のマネジメント能力開発コース

#### プログラム概念図

#### マネジメントの革新

価値創造型の組織づくり  
～顧客視点での価値とは

目標設定と達成プロセス  
～価値を目標に落とし込む

メンバーの強みを活かす  
～自律とエンゲージメント

コミュニケーションと動機づけ  
～高速成長を促すフィードバック

#### 管理者としての自己変革

リーダーシップ

レジリエンス

#### 管理者としての組織変革

組織文化の醸成

#### 対 象

- ・各部門の管理職（マネジャー）
- ・部長・課長相当職およびその候補者
- ・DX時代のマネジメント能力を身に付けたい方

### DX時代のリーダーシップ開発コース

#### プログラム概念図

#### 目標設定力

ビジョンの  
構想と浸透

#### 問題発見力

問題解決から  
問題発見へ

#### メンバー育成力

フィードバックで  
自律を促進

#### コミュニケーション力

オープンで  
フラットな対話

#### チームワーク力

高速で挑戦する  
文化

#### 自己変革力

リーダーとして  
変わり続ける

#### 対 象

- ・各部門のリーダー（主任・係長）および管理職
- ・チームを活性化したい方
- ・DX時代のリーダーシップを身に付けたい方

# DX時代のマネジメント能力開発コース

セミナーID (半角数字)

JMA 151671

検索

## ねらい

DX(デジタルトランスフォーメーション)が急速に進む環境下において、管理職に求められる役割も大きく変わらざるを得ません。これまでの成功事例をもとに再現性の高さを“管理”するだけでは、生み出す価値は陳腐化してしまいます。**新たな価値を生み出すためには、マネジメントのトランスフォーメーションが求められます。**

時代に関わらず管理職のマネジメントとして、変わらない役割は「組織として成果を生み出す」ことです。一方で、これまでとは異なるDX時代に成果を生み出すためには、**「組織づくり」「目標設定」「計画(達成プロセス)」「メンバー」「コミュニケーション」「動機づけ」の各視点でのマネジメントを革新し、管理者として「自己変革」「組織変革」を実践していくことが重要です。**

本コースでは、DX時代においても成果を出し続けるために必要不可欠なポイントを明日から実践できるようにグループワークも交えて、身に付けていただきます。

## 特長

- 変化の激しい時代に対応していけるマネジメント能力と自己変革力を身に付けます。
- 顧客視点での価値を生みだし、成果の出せる組織づくりができる管理者を目指します。
- 年上部下、シニア社員、業務委託などの多様なメンバーをマネジメントすることも学びます。
- マネジャーとして、組織変革を起こし、トランスフォーメーションに対応できる人材を目指します。

## プログラム

【時間】10:00～17:00 (昼休憩 12:00～13:00)

1日目	2日目
<b>1 DX時代のマネジメントとは</b> <ul style="list-style-type: none"><li>DXで外部環境はどう変化するか</li><li>DX時代に成果を出せる組織とは</li><li>管理とマネジメントの違いを理解する</li><li>管理職としてのマネジメントの捉え方</li></ul> <b>2 価値創造型の組織づくり</b> ～顧客視点での価値とは <ul style="list-style-type: none"><li>これまでの時代とDX時代の顧客視点の違い</li><li>顧客視点での価値とは何か？</li><li>価値創造は継続しなければ生き残れない</li><li>顧客視点でベクトルを合わせる</li></ul> <b>3 目標設定と達成プロセス</b> ～価値を目標に落とし込む <ul style="list-style-type: none"><li>インプット、プロセス、アウトプット、アウトカムとは</li><li>目標管理はSMARTからFASTへ変化する</li><li>組織と個人が高速で学習、達成するプロセスとは</li><li>目標管理をトランスフォーメーションする</li></ul> <b>4 メンバーの強みを活かす</b> ～自律とエンゲージメント <ul style="list-style-type: none"><li>指示待ち部下、指示しすぎ上司が組織をつぶす</li><li>自律人材のパワーを引き出すエンゲージメント</li><li>多様なメンバーのマネジメントと心理的安全性</li><li>部下の強みを引き出す「場」づくり</li></ul>	<b>5 コミュニケーションと動機づけ</b> ～高速成長を促すフィードバック <ul style="list-style-type: none"><li>強みに目を向け承認、称賛する</li><li>高速成長のための経験学習3つにポイント</li><li>成長と学習を支援するフィードバックの作法</li><li>効果的な1on1ミーティングとは</li></ul> <b>6 管理者としての自己変革①</b> ～自分起点のリーダーシップ <ul style="list-style-type: none"><li>リーダーとしてリーダーシップを理解する</li><li>管理偏重を抜け出し組織を動かすリーダーシップへ</li><li>Well-DoingからWell-Beingへ「ありかた」が問われる</li><li>自分起点、持論を形成する</li></ul> <b>7 管理者としての自己変革②</b> ～困難に立ち向かうレジリエンス <ul style="list-style-type: none"><li>管理者が困難から身につける力とは</li><li>挑戦、困難、失敗から学ぶ内省力の鍛え方</li><li>困難を乗り越え、力に変えるレジリエンス</li><li>レジリエンスを高める</li></ul> <b>8 管理者としての組織変革 ～組織文化を醸成する</b> <ul style="list-style-type: none"><li>多様性の受容が変革を加速させる</li><li>組織文化を変革する</li><li>オープンでフラットな文化を形成する</li><li>変化に打ち勝つアジャイル思考</li></ul> <b>9 まとめ</b> <ul style="list-style-type: none"><li>明日から何を実践するのか</li><li>質疑応答</li></ul>

※内容は、変更される場合があります。また、進行の都合により時間割が変わる場合がございます。あらかじめご了承ください。

## 参加者の声



- 「DX時代」をキーに、網羅的にマネジメントに求められるポイントを学ぶことができた。
- グループワークにてご参加の方から刺激を受けることができた。また、チャットを多用した進行が良かった。
- 管理者として実践したいマネジメントの在り方・ポイントを体系的に学べた。
- DXに限らず、組織の変革も業務の変更も、目的がはっきりしていないうちに走り出すと、失敗したり、意味がないものに終わってしまうことを改めて感じました。目標設定や戦略は常にクリアに明確にしておく、かつ分かりやすく説明や共有ができるようにしておくことも大事だと感じました。
- 様々な業種から同じ管理者の方々の体験・知見を伺い、共感でき、刺激を受けた。改めて自らのマネジメント、リーダーシップの振り返りができ、励みになった。
- フレームワークを用いたエンゲージメント向上やチームによるターゲット達成が大変役立った。

# DX時代のリーダーシップ開発コース

セミナーID (半角数字)

JMA 151672

検索

## ねらい

DX(デジタルトランスフォーメーション)はいまや日本企業にとって避けては通れない動きになっています。企業を取り巻く環境は激化し、あらゆる企業が価値の最大化に向けて変革の加速度を増しています。

トップダウンの動きだけではこの環境変化を乗り越えることはできません。**現場のチームが活性化して価値を生み出すことで、組織全体が勝ち抜くことができます。**そこで、激変する環境下で高速で成長できるチームを作ることがますます求められるようになりました。

本コースでは、DX時代においても成果を出し続けるリーダーに必要な**「目標設定力」「問題発見力」「メンバー育成力」「コミュニケーション力」「チームワーク力」「自己変革力」**を身に付けていただきます。そして、**リーダーシップを発揮するための実践的なポイントを、グループワークも交えて修得**いただきます。

## 特長

- 変化の激しい時代に対応していけるリーダーシップと自己変革力を身に付けます。
- 自らビジョンを構築し、チームのベクトルを合わせ、問題発見ができるリーダーを目指します。
- 効果的な1on1ミーティングや心理的安全性など、これからの時代に必要なメンバー育成・コミュニケーションを学びます。
- リーダーとして、メンバーの強みを引き出し、高速で成長するチームを作れる人材を目指します。

## プログラム

【時間】10:00～17:00 (昼休憩 12:00～13:00)

1日目	2日目
<b>1 DX時代に起こる変化とは</b> <ul style="list-style-type: none"><li>DXは単なるデジタル化ではない</li><li>DXで起こる時代の変化とは</li><li>DX時代に求められるチームとリーダー</li></ul> <b>2 目標設定力：ビジョンの構想と浸透</b> <ul style="list-style-type: none"><li>チームのベクトルを合わせるビジョン</li><li>ビジョンからのバックキャストिंगが成長を生み出す</li><li>ビジョンを伝えるためのストーリーの考え方</li><li>ビジョンを目標に落とし込む</li></ul> <b>3 問題発見力：問題解決から問題発見へ</b> <ul style="list-style-type: none"><li>そもそも問題とは何か？</li><li>問題解決を超えて問題発見が求められる理由</li><li>問題発見力を高める視点の身に着け方</li><li>チームの問題を発見する</li></ul> <b>4 メンバー育成力：フィードバックで自律を促進</b> <ul style="list-style-type: none"><li>良いフィードバック、悪いフィードバック</li><li>指示待ちを脱却し、部下の自律性をいかに育むか</li><li>高頻度のフィードバックが成長を生み出す</li><li>効果的な1on1ミーティングとは</li></ul>	<b>5 コミュニケーション力：オープンでフラットな対話</b> <ul style="list-style-type: none"><li>心理的安全性がコミュニケーションの要</li><li>フラットなコミュニケーションが求められる理由</li><li>これからのチームは議論から対話へ</li><li>対話でチームを強くする</li></ul> <b>6 チームワーク力：高速で挑戦する文化</b> <ul style="list-style-type: none"><li>個人の力を超えてチームで成果を出す時代</li><li>時代もチームワークも変化し続ける</li><li>挑戦と失敗から学習するチームへ</li><li>失敗からいかに学ぶか</li></ul> <b>7 自己変革力：リーダーとして変わり続ける</b> <ul style="list-style-type: none"><li>フォロワー経験の振り返りから学ぶリーダーシップ</li><li>リーダーシップの起点はつねに自分</li><li>コンフォートゾーンから抜け出す</li><li>持論を磨き続ける</li></ul> <b>8 まとめ</b> <ul style="list-style-type: none"><li>まずは「あなた」から変わることに</li><li>チームの強みを引き出す</li></ul>

※内容は、変更される場合があります。また、進行の都合により時間割が変わる場合がございます。あらかじめご了承ください。

## 参加者の声



- リーダーシップ開発について体系的に理解することができ、明日から実践できる内容を習得することができた。
- リーダーシップを発揮する為の方法論についての説明から入って、実際のリーダーとしての振る舞いについて説明することで、全体で筋の通った講義になっていて、非常に分かりやすかった。
- リーダーとしての考え方をまとめていくために、言語化することや、学んだことのフィードバックをする場を設けることは大切だと思いました。
- 自分自身が実践してきた事も含め、言語化する事でより意識が高まりました。人に明確に伝える事の重要性や、興味を持つ事、また、発信力も大切だと思いました。今まで、自分の考えを発言してた事が、相手の望んでいる事とベクトルが合っているか、しっかり相手の立場に立って、考えを聞き込みたいと思います。
- 全体を通して自分の固執した考えから脱却できた点良かった。部下の育成には4段階があることを初めて知りました。成熟度と関与度について、その度合いを変化させていくことが重要だということを学べてよかったです。